

(別記様式3)

指定管理者による公の施設の管理運営状況(令和7年度分)

施設名	多々良沼公園	所管課	県土整備部都市整備課
指定管理者名	JA邑楽館林千代田町緑化組合	指定期間	5 年
利用料金制	☐ 導入 ☒ 一部導入 ☐ なし		R3.4.1 ~ R8.3.31

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	群馬県館林市松沼町30-10
指定管理業務内容	・公園施設の維持管理業務 ・公園利用者へのサービス提供・利用指導業務 ・公園施設の受付及び案内に関する業務 ・公園利用禁止・制限に関する業務 ・有料公園施設の利用許可に関する業務

2 職員の状況(令和7年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員:	43 人	
短時間雇用の職員:	6 人	合計: 49 人

※公表時には、(うち障害者 人)を削除しま

3 収支の状況(令和7年度決算額) (円)

収 入		支 出	
指定管理料	32,000,000	人件費	6,246,765
利用料収入	123,410	維持管理費	23,202,149
その他(雑収入)	354,526	事務費	1,196,633
自主事業収入	925,998	修繕費	730,917
		その他	1,016,672
		自主事業費	423,000
収入合計	33,403,934	支出合計	32,816,136

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

4 利用の状況

	令和7年度(実績)	(参考)令和6年度(実績)	(参考)令和5年度(実績)
①年間利用者数(人)	505,002	510,896	503,360
②使用料収入(円) (県納付額)	0	0	0
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	123,410	159,740	149,860

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
サマースタンプラリー	7月19日～ 8月31日	100人	園内外を回り、スタンプを集めると、お菓子のつまみ取りへ参加できる	・楽しいイベントなので、今後も継続してほしい
物品販売	4月～3月 計37回	929人	飲料・焼き芋・グッズ等の販売	・ラムネ・焼き芋が好評で、それを目的に来園される方も多い
青空ヨガ教室	5月～10月 計4回	93人	屋外で多々良沼の景観を楽しみながらのヨガ体験	・多々良沼の自然の中でのヨガ体験は他で味わえない
太極拳教室	4月～3月 計12回	70人	高齢者にも取り組みやすい健康づくり事業	・健康増進と仲間づくりができた
サマーフェスタinお うらの森	5月18日	約800人	おうらの森と共催で苗木の配布、ライブなどを実施	・苗木のプレゼントがよかった ・イベントをきっかけに来場することができた
(その他事業) 多々良沼マルシェ(年6回)、フォトコンテスト(年1回)、絵画作品展(年1回)、ミニ自然観察会(年2回)、探鳥会(年2回)、県民の日イベント(年1回)、工作教室(年1回)				

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(実施期間)

令和7年8月15日(金)～9月30日(火)

(実施方法・回収率等)

○実施方法:指定管理者による直接配布及び回収

○回答数:340件

(項目別回答集計)

※小数点以下を四捨五入しているため、各項目を合計しても必ずしも100%とは限らない

■来園者情報

年代	9歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
	19%	10%	9%	10%	15%	16%	22%

職業	学生	会社員	自営業	主婦・主夫	アルバイト等	無職	その他
	9%	38%	15%	13%	10%	14%	2%

居住地	群馬県内	埼玉県	栃木県	茨城県	その他
	84%	4%	9%	1%	1%

交通手段	自動車	電車・バス	自転車	徒歩
	81%	0%	14%	5%

来園グループ	1人	家族	友人	団体
	15%	63%	22%	0%

来園頻度	初めて	年1～3回	年4～6回	月1～2回	週1～2回	ほぼ毎日
	8%	29%	22%	30%	9%	2%

目的	ウォーキング	休憩	軽スポーツ	子どもを遊ばせる	自然を楽しむ	施設利用	イベント参加	その他
	34%	29%	8%	13%	14%	1%	2%	1%

滞在時間	30分以内	1時間以内	1～2時間	2～3時間	3時間以上
	8%	30%	53%	7%	3%

■管理運営状況

	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い
清掃	61%	29%	10%	0%	0%
施設整備	46%	29%	24%	1%	0%
植栽管理	60%	31%	9%	0%	0%
職員対応	67%	23%	10%	0%	0%
総合評価	55%	37%	8%	0%	0%

(利用者からの意見等)

- ・緑が美しく自然を感じられてよい。
- ・芝生がよく管理されている。
- ・暑いので日陰や屋根付きベンチがあるとよい。
- ・子どもが楽しめる遊具やイベントを増やしてほしい。
- ・沼を活用したイベントや、広い土地を有効活用した取り組みがあるとよい。

(調査結果分析)

- ・来園者の8割が県内居住者であり、初めて来園する人は1割弱で、リピーターが多い。
- ・自動車での来園が8割を占めており、1～2時間、駐車場で仮眠や休息を取る人が見受けられる。
- ・2割の人が自転車・徒歩で来園しており、地域住民の安全で快適なウォーキング場所として、多くの人々に親しまれている。

(調査結果への対応状況)

- ・来園者が快適に過ごしてもらえるよう植栽管理業務において、生長が早い夏場7月の芝刈りを2回実施している。

[参考]県対応状況

- ・鶉駐車場に県産材を使用した四阿を設置し、日陰を生み出すとともに、木のぬくもりによる憩いの場を提供した。

(その他苦情・要望等及びその対応状況)

- ・夏場の猛暑対策として、ボランティアセンター前のテーブルベンチにパラソルを8基設置した。
- ・指定管理者の自主事業として、多々良沼のヨシを使った工芸教室やカヌー体験、少人数制の野鳥観察会などの新規イベントを令和8年度に計画している。
- ・物品販売については、引き続き、土日において、キッチンカーの出店を計画している。

注) 項目は例示であり、調査等の状況に応じて、任意様式で同様の内容を記載して構わない。

7 管理運営状況の評価（A: 優良、B: 良好、C: 要努力、D: 要改善）

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	B	仕様書に基づいて立てられた事業計画の履行が、ほぼ満足されている。	<評価できる事項> 多くのイベントを企画しており、SNSも活用して利用者増加に向けた取り組みを行っている。 <改善すべき課題> 来園者がより楽しめるよう、自然に頼りすぎずに積極的な工夫を期待したい。

（個別項目ごとの評価）

評価項目	評価
平等利用の確保	B
サービスの提供内容	B
管理運営体制	B
利用者対応	B
地域貢献	B

評価項目	評価
環境問題への取組	B
安全管理への取組	B

労働条件評価の実施	無 令和4年度実施
-----------	--------------

（参考）指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	B	来園者が安全・快適に過ごせるよう植栽管理を適切に行うとともに、多々良沼の良好な眺望を確保するよう努めた。課題として、来園者の増加策及び里沼のPRIに積極的に取り組む。
評価委員会の年度評価	B	仕様書に基づいて立てられた事業計画の履行が、ほぼ満足されている。

注）「個別項目ごとの評価」の評価項目は、施設及び利用の形態に応じて、選定時の審査項目、仕様書・事業計画等と整合性を持った項目を設定する。